

市民ひろば

発行人 市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル1F
代表 小野 啓一
電話：055-955-5095
http://shiroba.web.fc2.com/
smn_hiroba@yahoo.co.jp
郵便 12340-51078941

ひろばは新聞定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ
毎月3000部発行
年額1000円



書き留めて
三つ編みを幼く揺する十六才豹の目
を向け「How dare you」と
グレタさんの怒りの声を
いつか、いつかその日を思いつ
つ木犀にほう街を帰る
秋深まる

【お知らせ】
来月号のひろば新聞は
お休みです。

百千鳥

▼久しぶりに「隣のトトロ」のDVDを借りてきてTV画面でみた。面白さや感動は映画館で見た時より小さかった。その違いは画面の大きさや音響、そして暗い面、この煙が漂う部屋の雰囲気、あつたのか。こんなことを思い起こすと子供のころの三島の街並みがよみがえってくる。
▼当時三島の人口は約4万人。メイン通りを中心に映画館が7館、本屋は新刊を扱う大きいものが3店、そのほか古本を扱う店が4店舗ほどあった。まさに伊豆の中心都市の感があった。沼津はもっと大都市で、少し高級な買い物は沼津まで行った。
▼当時の三島の映画館は東から、今の大社の駐車場のところには「エトール」のちに「東映」。
今のみずほ銀行の場所には「中央・セントラル」。この映画館の先、今のタワービルの西の細道を北に上がったところに昔の芝居小屋の雰囲気を持っていた「東海劇場」。南に下ると「ポポロ座」のちに「銀座劇場」と改名。広小路駅の西側には駅に近い方に「第三島館」遠い方には「第三島館」があった。
▼映画配給会社の系列で上映劇場がほぼ決まっていた。洋画は主にセントラルや第一三島館、東映の時代劇(主に中村錦之助の主演映画)は「東映」。「エトール」の時代はデイズニ映画の上映もしていた。▼「七人の侍」は中学一年の時銀座劇場で見た。ターザン映画はセントラルで、チャンバラ映画は東映で、ゴジラは第二三島館で見た。良き時代の思い出だ。▼駅前開発が話題になっているが、背伸びをしないで、伊豆のリーダーとしての古き文化を残した、特色を持った三島の街になって行くことを望む。▼三島を離れてから約半世紀して戻ってきたら映画館は一つだけになっていて、136号線沿いにジョイランドとしてシネコンになっていて、そこは交通が不便なので、今はサントムーンのシネコンに通っている。
気に入った映画は劇場でみるに限る。感動が違う。

憲法改悪への危機感 ~改憲が刷り込まれる前に~

戦後、国家と皇室神道は切り離され、天皇は人間宣言をした。時代は令和となったが、天皇制と深く関わる元号は生活の中に浸透し、新天皇即位で祝賀ムードである。平成の天皇が国民に寄り添い、平和を願い、憲法を守ろうとする姿に好感をもった人は多い。新天皇もそれを受け継ぐよううだ。しかしそんな雰囲気も改憲に向かわせるような気がしてならない。多様ではない価値観が横行し始めているのを感じる。

2012年に自民党は日本国憲法の全面改正となる「日本国憲法改正草案」を発表した。安倍首相は改憲に本気で取り組むつもりだ。しかし国民の声は今のところ改憲反対が上回っている。NHKの9月の政治意識調査「新内閣が取り組むべきこと」を見ると、社会保障28%、景気対策20%、財政再建15%、外交・安全保障11%、格差の是正11%、憲法改正5%とある。

国民は憲法と向き合っていない。消費税にかけた準備金だ。消費税が10%になり、社会保障の充実という大義名分とは真逆の社会保障切り捨て政策。低所得者ほど負担が重くなり、格差は更に広がられた。それまでは、選挙の顔出しに五百円から千円の商品券が渡され、あそこは何か、ケチだとか、手伝い弁当の品数が何品多いとかという話が、原発以降は桁が違うお金が出回った。数十万の土地が千円から



ぼい感じだが結構イケタ。ところが、中電が目を付け、本物の処分は甘く、反対派の子流れてきた。それで、生徒集会で生徒課長がしゃべると体育館の床を足で踏み鳴らした。生徒課長の車のタイヤに穴をあけてパンクさせるとかの事件があった。

裸の王様

高校教員であったわたしは、48年前、1971年春、1号機建設がはじまった浜岡原発から3キロにある立地池新田高校に一時勤務していた。赴任のひと月前、原発建設反対の主力・漁協がいに補償金と引き替えに中電との和解協定を結び、数年にわたった地元の反対運動が終焉した。その年であった。反対運動の余韻が残っており、保護者を会やると、いつしか反対派の親が片側に固まるという感じが

48年前の浜岡・ムラ社会は変わるか!

跳ね上がったとか。当選町議には、中電から百万の祝い金が届けられたという話。「泥田に金の鶴が舞い降りた」である。いずれも選挙違反、収賄罪の類だが摘発された話はない。

地元の小料理屋で予約しておくと天然の鰻を釣っておいて焼いてくれた。これが骨つ

向けられていない。実際、2世議員や自分の出世しか頭にない政治家たちが普通の人の生活の大変さを想像することとは無理だろう。しかし普通の人がに寄り添うことのできない国会議員を選んできたのは私たち国民である。弱い立場の人々の中には投票に行く余裕すらない人も多だろう。

首相は所信表明演説で「与野党の枠を超えた議論を深める中で、令和の時代にふさわしい憲法改正案の作成を期待する」と呼びかけた。首相が望んでいるのは、自衛隊を9条に書き込むことによってアメリカと一緒に世界で自由行動すること。自分の野望と夢のための改憲である。跳ね上がり続けている軍事費は間違いなく増えるに違いない。2020年度の軍事費予算は5兆3千億円超。安倍政権になって7年連続の増加である。改憲草案は象徴天皇を元首と

大闘争で、県評の統制を振り切っていき、反対派の子流れてきた。それで、生徒集会で生徒課長がしゃべると体育館の床を足で踏み鳴らした。生徒課長の車のタイヤに穴をあけてパンクさせるとかの事件があった。

そんな中、ロコミで、漁協の反対運動以来絶えていた地元の反対デモを浜松の反戦グループと一緒にやったことがあった。誰も来ないのかと思いきや、池高の地元の人が数メートル離れた何人か顔を出したことは今でも覚えている。ただ、事情は変わっている。掛川西高の浜岡を去ることになった。

それから10年、3号機増設の公開ヒヤリング反対闘争で浜岡に行った。旧県評最後の

書き留めて
三つ編みを幼く揺する十六才豹の目を向け「How dare you」とグレタさんの怒りの声をいつか、いつかその日を思いつ つ木犀にほう街を帰る
秋深まる

ニュースの裏を考えよう



「桜を見る会」は例年首相主催で、全国の功労者を招き税金で行われる事業であるが、安倍首相就任以降、うなぎ上りに人も予算も膨らみ、今年参加者は1万8千人、予算は5千7百万円に膨らんだ。有権者にうちはを配っただけで議員辞職に追い込まれた議員がいる一方で、このように明らかかな公職選挙法違反が「桜を見る会」は公的な会の

またまた安倍政権を揺るがす大騒動が政界を駆け巡っている。共産党の田村智子議員が10月14日の国会質疑で安倍首相の「桜を見る会」虚偽答弁を追及し、騒ぎが一気に噴き出した。追及された安倍首相は主催者としてあいつや接遇は行ったが取りまよめなどには関与していない」と答えた。ところが、その桜を見る会には安倍首相の地元山口県から850名もの安倍後援会の関係者が格安のホテル代で参加していることが発覚した。田村氏は安倍事務

私物化、虚偽答弁、保存期間中の資料破棄、来年の会の中止、説明責任の放棄などいろいろ問題があるが、日本という国家のあり方が問われている。為政者は国民から選ばれたことよって正当性を持つべきである。

「桜を見る会」や芸能人の結婚・麻薬で騒いでいるその裏で、与党は日米FTAを通そうとしている。11月19日、日米FTAは衆院で採決された。これは与党が予算案を22日も審議拒否して、裏で安

現況ではこれを止める術はない。これから参院に送られ審議が始まる。衆議院の優越で自然成立するのは30日後だが、12月9日会期末なので会期を12月20日まで延長しない限り自然成立はない。20日まで会期延長する可能性はほぼないだろうから、参議院でも会期のどこかの時点で強行採決されてしまう可能性がある。この条約批准で日本は皆保険制度の見直しや、農・産業の衰退など酷いことになる可能性がある。

なりふり構わぬトランプ政権への媚びへつらい外交が進行し、内政も外交も末期状態を呈していることを国民には知らせないだ。

今や、ガードレールは機能していない。99条が自分自身に向けられていることを理解する気のない安倍政権の下での改憲は何としても阻止しなければならぬ。首相が改正改憲と言いつつ改憲のうちに改憲者の節度という、立憲主義のガードレールを頼みである。

「桜を見る会」は公的な会の

星野文昭展
2019 12/6fri~8sun
三島市民生涯学習センター
3F 市民ギャラリー (JR三島駅南口徒歩7分)
時間 6日13:00~21:00 7日9:30~19:00 8日9:30~17:00

獄死・国家犯罪を許さない
文昭の願いを引き継いで
妻星野亮子さんが語る
12月8日(日)pm1:30
場所: 絵画展会場内

【主催】星野文昭展実行委員会
【連絡先】星野文昭さんを取り戻す会・静岡
【TEL】080-1614-2767 (山口)

文盛堂書店
定期購読の雑誌等、配達承ります
営業時間 9:30~19:00
住所 三島市中央町2-37 (中央町商店街)
電話 055-975-4229
FAX 055-972-3319
定休日 元旦
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

長い歴史に培われた確かな目
人生の節目に、信頼の置ける

小坂
時計・宝飾・メガネ

時計の修理、電池交換はもちろん
お手持ちの宝石のリフォームなど
ぜひお気軽にご相談下さい

三島市本町 8-1
055-975-1345

沼津市千本港町77-4 沼津みなとアートビル
和風カフェ&ギャラリー **ねこや**
TEL:055-943-5541
営業時間 10:30~17:30 休み:水曜・木曜
・ギャラリー展示・

11/15(金)~12/28(土)
世界一の水辺を描く水彩画家
チェニー&平山郁夫展

ジンタの天然野菜マーケット
三島市役所北側小出ビル前
毎週日曜 11時~13時
採れたての安全 お野菜・果物・卵
こだわりの手作り お菓子・惣菜・保存食
売ってます(*・*)
お問合せ 08030611561 黒田